あいさつ運動の好事例

矢掛町立中川小学校

(児童数67名 教職員数11名)

継続は力なり!!

~ 毎朝の積み重ねであいさつ名人になろう! ~

アピールポイント

毎朝、児童一人ひとりが あいさつを交わし合うこ とで、1日のスタートで ある朝が、元気な声でい っぱいになっています。

実際の様子





取組の概要

■児童生徒の実態

あいさつをしようとする意識は高まっているものの、声が小さく相手に届き切らないあいさつをする児童もいる。

■活動内容

- ・校門に運営委員会と校長先生が立ち、登校してくる児童へ大きな声であいさつをしている。
- ・運営委員会による学期1回程度のあいさつ強化の取組。 (例:あいさつポイントラリー運動、全校朝会での劇等)
- ・登校後、児童は職員室の前であいさつ、その後は各教室にあいさつをして回るということを習慣化し、お互いにあいさつをし合える環境を整えている。(5年目)
- ・定期的に自分のあいさつの仕方について振り返り、見直せるようにしている。

■取組の参加メンバー

全校児童 ・ 全教職員

■成果・効果

6年生が学校のリーダーとして様々な場面で大きな声であいさつをしている姿を見て、下級生がその姿に近づこうと頑張っている姿が増えてきている。